



藤岡南中
学校だより

桜援団

令和6年10月10日

第781号

文責 教頭 釜屋雄一

第13回ふれあいフェスティバルに向けて その3

2年生の活動を紹介します

2年生は今、自然災害から身を守る方法を提案するために「みなみのもしもを考える」というテーマを掲げて、総合的な学習の時間の授業を行っています。生徒たちは、このテーマの実現を求めて「藤岡南地区における自然災害の被害を減らすために自分たちにできることを考える」「様々な企業及び団体と協力しながら、防災・減災のための取り組みを地域に普及する」といった2つの目的をもって、一人一人個人テーマを設定しながら追究を進めてきました。夏休み以降は、互いに学び合えるようにするため、個人テーマを考慮しながら、共通する部分がある生徒同士でグループをつくっています。さらに学びを深めていけるように、9月27日、10月4日、10月18日の3日間は、外部講師や地域協力者との連携を設定しました。

協力いただいているのは、愛知工業大学の教授と学生、消防署小原分署、豊田市防災対策課、豊田市循環型社会推進課、北部給食センター、藤岡支所、とよたまちのお助け隊の方々です。また、地域学校共働本部の呼びかけにより、22名の地域有識者がボランティア（地域協力者）として、生徒たちとともに考え学び合う活動に参加してくださっています。このような方々のご協力により生徒たちは学びをどんどん深めています。

活動内容
藤岡南中の避難訓練に物申す！
藤岡南地区のハザードマップつくってみた
豊田市だからこそ！水害被害を伝えたい
いざというときの応急手当、やってみた
避難所生活、実際にやってみた
今日からできる！家での防災・減災対策、やってみた
藤岡南中版クロスロード、実際にやってみた
栄養も、美味しさも兼ね備えた防災食、つくってみた
身近な〇〇で、避難所お助けグッズつくってみた
藤岡南中×内閣府コラボ 防災ポスターコンクール2024
被災後の車中泊、実際にやってみた
藤岡南中版 HUG、実際にやってみた
みなみのもしも体験スタンプラリー & 能登半島地震募金
「ふじなんの「ふ」はフードの「ふ」」プロジェクト ～フードドライブ～

